

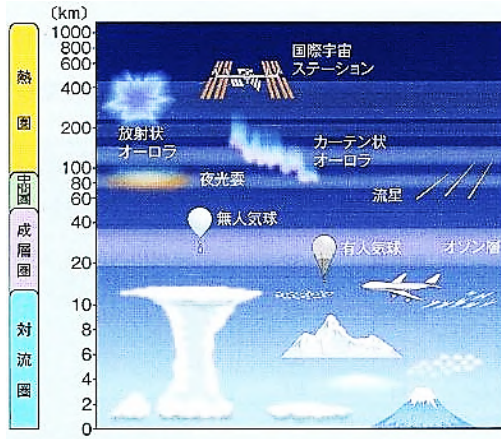
# 繰り返したいので右を隠して別紙に答えよ。



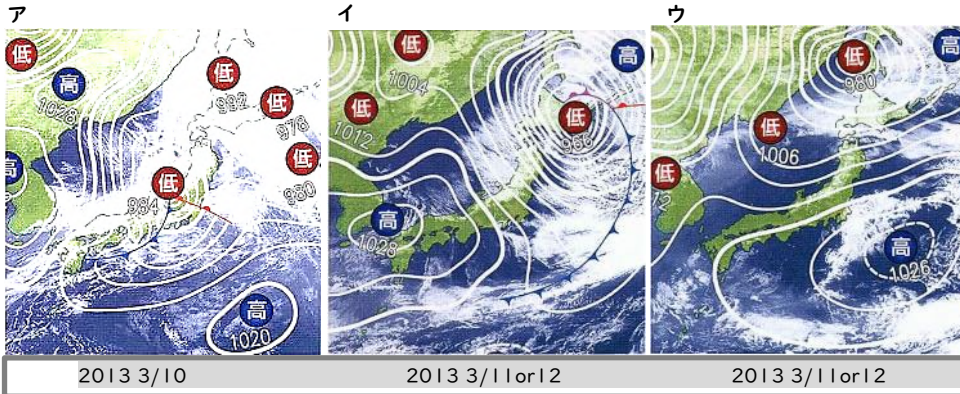
20分でできる、basic ノート

天気 基本 大気

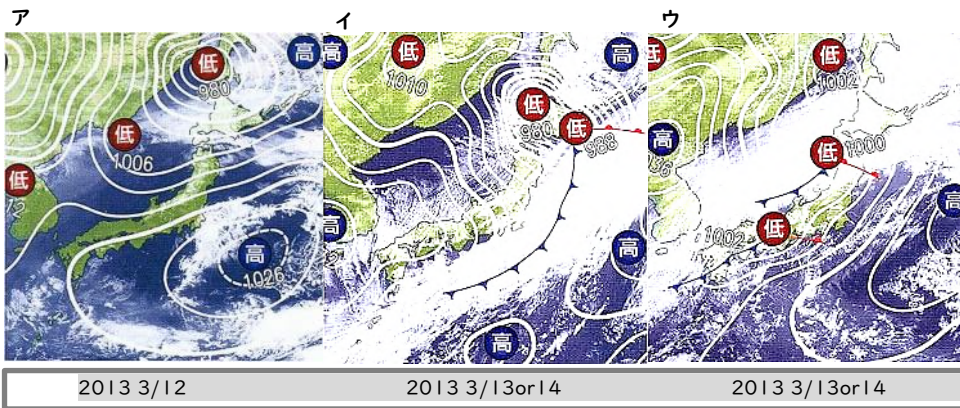
- 118 雲ができるのは、地上から [ ]mくらいまでである。
- 119 大気は、地上から、およそ [ ]m以下にある。
- 120 地球の半径は、およそ [3000 6400]kmである。



太平洋上のようす。海上(地上)から、およそ10kmまでが、雲ができる範囲。



- 121 上の天気図は、ア→[ ]→[ ]の順番となる。
- ✓ ヒント…天気は、西から東(左→→右)に進む。
  - ✓ ヒント…等圧線が密集している低気圧に注目する。
  - ✓ ヒント…単独で移動している高気圧を探し出す。



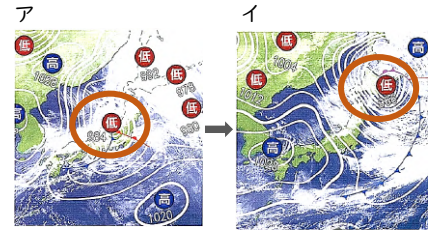
- 122 上の天気図は、ア→[ ]→[ ]の順番となる。
- ✓ ヒント…天気は、西から東(左→→右)に進む。
  - ✓ ヒント…高緯度では、低気圧が動かないことがある。
  - ✓ ヒント…単独で移動している高気圧を探し出す。
  - ✓ ヒント…特徴的な配列に注目する(今回は3つの低気圧)。

答え

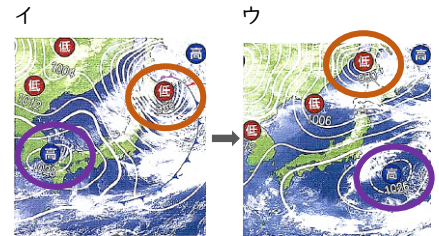
- 118 10000m (10km)
  - 119 30000m (30km)
- つまり、上空30km以上に行くと、呼吸が苦しくなる。

- 120 6400km
- ちなみに3000kmとは、日本の長さである。

- 121 アイウ
- 考え方1: 等圧線がかなり狭い低気圧に注目する。



考え方2: 目立つ高気圧に注目する。



イとウのオレンジの低気圧は、ほぼ同じ位置にとどまっている。これではちょっと判断し辛い。

では、別の視点を見てみよう。紫の高気圧で判断してみる。(西→東に分かりやすく移動している)

- 122 アイウ
- 高緯度の低気圧は動きづらい(赤道から遠く、地球の自転の影響を受けづらいから)。よって、一番上の低気圧を起点として、振り子のように、低気圧3人組が動いているのかな?と推測すると良い。

あと、アの高気圧1026が、同じ間隔で移動しているのはうだな、と当たりを付けるのも手である。